

人間学研究所 事業報告

(2002～2003年度)

I. 公開講演会、シンポジウム等

- ◆ 「京都と文化人類学」(2003年5月23日 於 京都私学会館)
 - ・ 米山俊直 (大手前大学)
 - ・ 石毛直道 (前国立民族学博物館館長)
 - ・ 田中真砂子 (前京都文教大学大学院文化人類学研究科長)
 - ・ 鶴飼正樹 (京都文教大学)
 - ・ 日野舜也 (京都文教大学)
- ◆ 「異文化としての内なる『老い』」公開講演会「本学が誇る異能教員・老人ホームのスーパーアイドル南條まさきと老人ホームに行こう！」(2003年9月19日 於 山科特別養護老人ホーム)
- ◆ 「ニュータウンの未来像」公開シンポジウム「集まって暮らす ジェンダーをひらこう」(2003年11月29日 於 宇治市男女共同参画支援センター)
 - ・ 杉本星子 (京都文教大学)・司会
 - ・ 篠原聡子 (日本女子大学)「赤羽団地建替えと住民たち」
 - ・ 森正美 (京都文教大学) + 三林真弓 (京都文教大学)「子育てネットワークの今昔」
 - ・ 山田尋志 (社会福祉法人健光園「ももやま」)「高齢者福祉総合施設『ももやま』の実験—ユニットケアと異世代交流」
 - ・ 西川祐子 (京都文教大学)「ジェンダーをひらく」
- ◆ 「文明から野蛮へ」特別上映会「Bowling for Columbine」(2003年12月19日 於 京都文教大学)
- ◆ 「アフリカ都市研究 事はじめ」(2004年1月16日 於 京都文教大学)
 - ・ 米山俊直 (大手前大学)
 - ・ 日野舜也 (京都文教大学)
- ◆ 「ニュータウンの未来像」研究会 (2004年2月24日 於 日本女子大学)
 - ・ 大月敏雄 (東京理科大学)「アジア諸国のニュータウン」
- ◆ 「文明から野蛮へ」公開講演会「文明と野蛮」(2004年2月27日 於 京都文教大学)
 - ・ 栗本英世 (大阪大学大学院)「アフリカの内戦<の残虐性>」
 - ・ 野田正彰 (京都女子大学)「近代戦争の虐殺のトラウマについて」
- ◆ 「異文化としての内なる『老い』」公開研究会 (2004年2月27日 於 京都文教大学)
 - ・ 高石浩一 (京都文教大学)「臨床心理学の老い」
 - ・ 平岡聡 (京都文教大学)「仏教における老い」
- ◆ 「学園ミュージアムを考える」公開講演会 (2004年3月11日 於 京都文教大学)
 - ・ 吉田憲司 (国立民族学博物館)「世界の博物館の現在」

II. 共同研究プロジェクト

* 「ことばと心」

(共同研究者)

文化人類学科：坂上香

臨床心理学科：陸君

* 「異文化としての内なる老い」

(共同研究者)

文化人類学科：鵜飼正樹 日野舜也 西川祐子 杉本星子 森正美

臨床心理学科：高石浩一 濱野清志 平岡聡

* 「ニュータウンの未来像」

(共同研究者)

文化人類学科：西川祐子 鵜飼正樹 坂上香 杉本星子 森正美

臨床心理学科：三林真弓 高石浩一 竹口等

* 「学園ミュージアムを考える」

(共同研究者)

文化人類学科：上田富士子 杉本星子 永野貴子 橋本和也 日野舜也 古川まゆみ 比留間洋一

臨床心理学科：中村博幸 平岡聡 森谷寛之

現代社会学科：島本晴一郎

所長特別研究プロジェクト

* 「文明から野蛮へ」代表：日野舜也 平岡聡

III. 紀要

『人間学研究』 4号